

【韓国】慰安婦問題合意に対する韓国側の反応及び評価

九州大学韓国研究センター助教 菊池 勇次

(本稿は、海外立法情報課が執筆を依頼したものである。)

* 2015年12月28日、日韓両政府は慰安婦問題の最終的かつ不可逆的な解決に合意した。しかし、韓国国内では野党及び元慰安婦の支援団体などが合意の見直しを求めており、世論も否定的評価が高まりつつある。これに対し、韓国政府は複数回にわたり国民向けメッセージや記者会見を通じ、大局的観点からの理解を求めている。

1 日韓外相会談及び日韓首脳電話会談

2015年12月28日、ソウルで日韓外相会談が開かれ、会談後、両外相は共同記者会見を開き、以下のとおり発表した。①慰安婦問題は、日本軍の関与の下に、多数の女性の名誉と尊厳を深く傷つけた問題であり、その責任を日本政府が痛感し、安倍首相が心からおわびと反省の気持ちを表明する。②韓国政府が設立する財団に日本政府が10億円程度を拠出し、元慰安婦の心の傷を癒やす措置を講じる。③前項の措置を着実に実施するとの前提で、慰安婦問題が最終的かつ不可逆的に解決されることを確認する。④日韓両政府が今後、国連等国際社会において、この問題について互いに非難・批判することは控える。⑤在韓国日本大使館前の少女像について、韓国政府が関連団体との協議を通じ、適切に解決されるよう努力する。

共同記者会見後、岸田外相は朴槿恵（パク・クネ）大統領と会談し、この席で朴大統領は「日本側の措置が迅速かつ合意に忠実に履行されることが最も重要だ。今回の交渉結果が誠実に履行されることにより、韓日関係が新たな出発を始められるよう望む」と述べた。次いで、朴大統領は安倍首相と電話会談を行った。この電話会談で安倍首相は、日本国内閣総理大臣として、元慰安婦に対して心からおわびと反省の気持ちを表明し、上記措置を着実に実施していくと述べ、今回の合意により慰安婦問題が最終的かつ不可逆的に解決したことを確認した。これに対して朴大統領は、両国政府が困難な過程を経て合意に至っただけに、今後も今回の合意に基づいて信頼を積み重ねていき、新たな関係を開くことができるよう緊密に協議していくことを希望した。また、両首脳は今回の交渉妥結を日韓関係の改善及び持続的な発展につなげられるよう緊密に協力していくことを確認した。

朴大統領は同日、合意に関する国民向けメッセージを発表した。このメッセージで朴大統領は、元慰安婦の大部分が高齢であり、今や46名のみという時間的緊急性と現実的な条件の下で、最善の努力を傾けてなすとげた結果だと述べ、「韓日関係の改善及び大局的見地」から理解して欲しいと述べた。

2 合意直後の反応と評価

同日、与党セヌリ党はブリーフィングにおいて、軍の関与と日本政府の責任を明示した

点を「相当な進展」と評価して合意を歓迎し、日本政府に合意の誠実な履行を求めた。一方、最大野党の「共に民主党」（2015年12月、「新政治民主連合」から改称）は同日のブリーフィングにおいて、最大の争点である日本政府の法的責任を回避した合意は絶対に受け入れられないと主張し、失望と遺憾の意を表明した。

元慰安婦を支援する各団体は同日、今回の合意に対する共同の立場を発表し、①日本政府及び日本軍によって組織的に行われた戦争犯罪という点が明確にされていない点、②安倍首相の謝罪が岸田外相による代読にとどまり、謝罪の対象も曖昧であるなど、心からの謝罪として受け入れられない点、③戦争犯罪に対する責任認定と賠償等の後続措置を行う義務を果たさず、財団の設立により韓国政府に義務を押しつけようとする意図が見られる点、④戦争犯罪に対する真相糾明と歴史教育などの再発防止措置にまったく言及しなかった点、⑤これらの曖昧かつ不完全な合意を得るため、最終的かつ不可逆的な解決を確認し、歴史の象徴であり、我々の公共の財産である大使館前の少女像問題の解決や国際社会での相互非難の自制等、多くの譲歩をした屈辱的な外交である点、⑥元慰安婦及び支援団体に事前に同意を求めることなく屈辱的合意をし、最終的解決を確認するのは明白な越権行為である点を批判した。その上で、今回の合意は元慰安婦と韓国国民を徹底的に裏切った外交的談合にほかならないとし、日本政府の国家的、法的責任の履行が必ず実現するよう今後も努力する旨表明した。

12月29日、韓国主要紙各紙は一斉に今回の合意を社説で取り上げた。多くの主要紙は、日本政府が責任を認め、安倍首相が総理大臣の資格で謝罪したことなどを挙げ、一歩進んだ合意と評価した。法的責任の認定が曖昧な点など、韓国側としては不満が残る部分についても、「外交では本質的に完勝というものは存在しない」（中央日報）など、理解を示す論調が目立った。一方、進歩系のハンギョレは「法的責任なき最終解決は存在しない」と主張し、新たな交渉を始めるべきだと主張した。

また、合意直後に行われた世論調査（リアルメーター）では、肯定的評価が43.2%、否定的評価が50.7%と賛否がほぼ拮抗したが、少女像の移転については、反対が66.3%を占め、賛成の19.3%を大きく上回った。

3 合意に反対する動きと韓国政府の対応

12月30日、「共に民主党」の文在寅（ムン・ジェイン）代表は党最高委員会議において、「慰安婦問題解決の核心は、日本政府の法的責任の認定と法的責任に基づいた謝罪と賠償である。その核心の抜けた合意が最終的かつ不可逆的な解決となることはできない。被害者が受け入れないリップサービスと金銭で日本帝国主義が犯した反人倫的犯罪に免罪符を与えることはできない。（中略）今回の合意は、国民の権利を放棄する条約又は協約に該当するため、国会の同意を得なければならない。我々は、今回の合意に反対し、国会の同意がないため無効であると宣言する」と表明し、日本政府から抛出される10億円を受け取らないよう韓国政府に求めた。

翌日の12月31日、「共に民主党」は国会で「屈辱的な日本軍慰安婦交渉糾弾大会」を

開催し、この席で文代表は改めて「合意は無効」と宣言し、屈辱的な交渉で得た 10 億円を拒否し、元慰安婦のための財団を国民募金運動で設立しようと提案した。同日、「共に民主党」所属議員らは「大韓民国政府と日本政府との日本軍慰安婦被害者問題に関する合意の無効確認及び再交渉を求める決議案」を提出した。同決議案は、①合意は無効であると宣言し、②被害者の意見や要求を無視し、「最終的かつ不可逆的」合意を進めた韓国政府を強く糾弾し、③日本政府が心から謝罪し、法的責任を認め、被害を賠償することが未来志向的な韓日関係の前提条件であると表明し、④韓国政府に速やかに再交渉を始めるよう求めることを骨子とするものである。

こうした動きに対し、韓国大統領府は同日、国民向けメッセージを発表した。同メッセージでは、①歴代政権と異なり、韓日関係の悪化にもかかわらず、慰安婦問題の解決が関係改善の出発点という原則を堅持してきたこと、②慰安婦問題に対する日本政府の責任認定と公式謝罪について、可能な範囲で十分な進展があったため合意したこと、③今後重要なことは、財団を速やかに設立して被害者の名誉と尊厳を回復し、生活の基盤を整える具体的な措置を執ることであること、④少女像の撤去を前提に〔日本政府から〕金を受け取ったなど、事実と全く異なる報道と社会の混乱を引き起こす流言飛語は、慰安婦問題に別の傷を残すことになること、⑤「無効」や「受入れ不可能」とだけ主張するならば、問題は 24 年前の原点に戻り、政府として元慰安婦が活着しているうちにできることがなくなることなどを主張し、両国メディアに慎重な報道を求めるとともに、韓国国民及び元慰安婦に対して、大局的な観点から今回の合意に対する理解を求めた。

しかし、元慰安婦支援団体及び野党による合意批判は止まず、年明け後に行われた世論調査（韓国ギャラップ）では、今回の合意に対して肯定的評価は 26%、否定的評価は 54% と否定的評価が大きく上回り、再交渉をするべきだとの意見も 58% に達した。また、少女像の移転については、日本政府の合意履行にかかわらず、移転してはならないとの意見が 72% と圧倒的多数を占め、合意を着実に履行するならば、移転しても構わないという意見は 17% に過ぎなかった。

こうした中、朴大統領は 2016 年 1 月 13 日に新年の記者会見を開いた。その質疑応答で慰安婦合意の背景について尋ねられた朴大統領は、昨年、外交部が支援団体や元慰安婦に 15 回会って意見をとりまとめたところ、①日本軍の関与の認定、②日本政府による公式謝罪、③日本政府の予算による被害補償の 3 点が共通項として浮上し、今回の合意はその 3 点を忠実に反映した結果であり、その努力は認められるべきだと主張した。また、「合意内容が受け入れられるよう韓国政府も最善を尽くすが、日本政府とメディアも努力しなければならない」と強調し、少女像の移転問題については、「政府が少女像について、ああしろ、こうしろと言える問題でもない」と述べた。また、元慰安婦と直接面会する意向については、心の傷を癒やす過程でそのような機会もあるのではないかと述べるにとどめた。

参考文献（インターネット情報は 2016 年 1 月 21 日現在である。[]内は筆者による補足。）

- ・「한·일 외교장관회담 공동기자회견 발표 내용」<<http://www.mofa.go.kr>>
- ・「제 180 차 최고위원회의 모두발언」<http://www.npad.co.kr/briefingDetail.do?bd_seq=51272>
- ・「대국민 담화 및 기자회견」<<http://www1.president.go.kr/news/newsList.php>>